

旭川敬老園だより

第70号

岡山市北区祇園866
特別養護老人ホーム
発行責任者 森 繁 樹
電話(086)275-4349



「わあ〜。たくさん！」こいのぼりを見ながら話がはずみました。(結びの園にて)

三月十一日、東日本大震災という未曾有の大災害に見舞われ、被災地においてはまだまだ大変な状況が続いています。被災された方々に対して心よりお見舞い申し上げますとともに、少しでも早い復興を願っています。

新年度を迎えて旭川敬老園においても人事異動やユニット間の異動がありました。組織として継続的な仕事をしていく上で職員異動に関しては、本人の経験や教育という意味から考えても仕方のない面があります。ご利用者ご家族の方々にも何とぞ、ご理解の程、よろしく願いたします。

さて、旭川敬老園としては今年度、「入居者一人ひとりが主役です。」という基本理念を新たに掲げました。それは利用者への「生活の場」としての旭川敬老園の意味を、職員一人ひとりがしっかりと理解し、日々の生活の支援に当たっているという趣旨で定めたものです。また、この基本理念を実現していくために、園の基本方針として、①一人ひとりの生活リズム、生活機能、生活能力を尊重していきま、②居心地の良い生活空間、生活環境を提供していきま、③相談しやすい、物が言いやすい生活環境、職場環境に心がけていきます、を掲げました。

これを目標として、利用者の安全・安心をきちんと守りつつ、一人ひとりが有する機能や能力を生かした活き活きとした生活が過こせるよう、この一年頑張っていきたいと思えます。至らぬことも多々あるかとは存じますが、今年も温かな眼で見守っていただくよう、皆様方のご支援・ご協力をよろしく願いたします。

新年度を迎えて

園長 森 繁 樹

ショートステイ通信

旭川敬老園ショートステイの特徴のひとつは、本体の特養のいろいろな行事にご参加いただけることです。華道、絵画、音楽療法などのクラブ活動や、夏祭り、忘年会、全体会食などの季節行事、また散髪や毎週金曜日に行っている映画上映など多種多様です。これらの参加にご興味のある方はどうぞお気軽にお声かけください。新年度を迎え、旭川敬老園ショートステイの職員も一部入れ替わりました。より良いサービスをめざし、努力してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

板野美子様
100歳おめでとございます!!
赤磐市より
お祝いを受けました。



作業療法士によるリハビリの様子

● 行事予定 ● 5月~8月

- | | |
|-----------------------|---|
| 5月15日 開園記念行事
家族会総会 | 7月 5日 手芸クラブ
6日 自治会/
全体食会
(そーめん流し1) |
| 19日 音楽療法(1,2階) | 7日 音楽療法(3,4階) |
| 23日 出張散髪 | 8日 移動美容室 |
| 24日 書道クラブ | 12日 書道クラブ |
| 25日 華道クラブ | 13日 華道クラブ |
| 27日 ひのきしん
(春の大掃除) | 14日 絵画教室 |
| 6月 1日 自治会/
カトレア喫茶 | 11日 移動美容室 |
| 2日 音楽療法(3,4階) | 21日 音楽療法(1,2階) |
| 7日 手芸クラブ | 25日 出張散髪 |
| 8日 華道クラブ | 26日 書道クラブ |
| 9日 絵画教室 | 27日 華道クラブ |
| 10日 移動美容室 | 28日 夏まつり旭川荘 |
| 14日 書道クラブ | 8月 2日 手芸クラブ |
| 16日 音楽療法(1,2階) | 3日 自治会/
全体食会
(そーめん流し2) |
| 22日 華道クラブ | 4日 音楽療法(3,4階) |
| 23日 絵画教室 | 9日 書道クラブ |
| 27日 出張散髪 | 10日 華道クラブ |
| 28日 書道クラブ | 11日 絵画教室 |
| | 12日 移動美容室 |
| | 18日 音楽療法(1,2階) |
| | 22日 出張散髪 |
| | 23日 書道クラブ |
| | 24日 華道クラブ |
| | 25日 絵画教室 |

※毎週金曜日は午後より
映画上映をしています。

各クラブ活動等にご参加いただける場合はスタッフまでお問い合わせ下さい。

在籍数 一〇名
平均年齢 八五歳三カ月
平均在籍日数 四年九カ月

ご入居者の状況

- | | | |
|---------|----------|---------------|
| 五藤 克子様 | 藤村 容子様 | サンエイジャンボグループ様 |
| 西田 久美子様 | 山卓 三様 | 内藤 栄子様 |
| 水川 真澄様 | 島勤 四郎様 | 原田家親族一同様 |
| 森山 清子様 | 篤志 久山浩幸様 | |

編集後記

旭川敬老園だよりには顔写真が掲載されるとなれば、職員が写真撮影を気にして編集が進まない虞がありました。そこで、もしも発刊が遅れたら春の訪れが少し遅れたせいだとこじつけて編集後記に書く予定でしたが、どうにかかなり遅りました。木の芽立ちの季節ですから、きつと写真写りに自信のある職員が多かったのでしょうか。

平成二十二年度 ご寄付を頂きありがとうございました

皆様の善意に感謝を申し上げますとともに
施設のために大切に使用させていただきます。